

交通のご案内



- 東武スカイツリーライン(日比谷線)(半蔵門線)
北越谷駅(西口)→車で7分
越谷駅(西口)→車で7分(銀座50分、上野40分)
 - 武蔵野線
南越谷駅→車で10分、東川口駅→車で10分
 - 埼玉高速鉄道(南北線直通)
東川口駅→車で10分
- ※尚、お急ぎの方は病院西側停留所より、越谷駅行きのタローズバスが運行しておりますので、そちらをご利用下さい。(有料)
- 当院では下記の時刻にて送迎バス(無料)を運行しております。当院へのご診察・ご面会の際はお気軽にご利用下さい。(日・祝祭日・年末年始を除く)



送迎バス時刻のご案内

北越谷駅西口 発	病院本館前 発
8 40	(新)・・・新越谷駅行き
9 30	(北)・・・北越谷駅行き
10	8
11 15	9 15(北)
12	10 00(新)
13 ※45	11 00(北) 45(新)
14	12
15 ※45	13 (出)20(新) ※30(北)
16	14 ※15(新)
	15 ※30(北)
	16 ※15(新)
	17 ※00(北) ※55(新)
	18 ※40(新)

新越谷駅西口 発
8 00
9
10 15
11
12 00
13
14 ※30
15
16 ※30

●※は土曜日運休です。ご注意ください。
●途中下車希望の方はご乗車の際に運転手までお申し出下さい。

タローズバス 越谷駅西口～県民健康福祉村

越谷駅西口 発				越谷誠和病院前 発			
県民健康福祉村行き				越谷西口行き			
平日	時	土	日・祝	平日	時	土	日・祝
	6			43	6		
50 35 00	7 10			50 33	7 43		
50 35 20 05	8 00 20 50	40		58 35 05	8 33		
45 15	9 20 45	35		53 28	9 03 28	18	
40 10	10 25	25		53 23	10 08 43	08	
55 35 10	11 00 35 50	35		58 38 18	11 18 33 50	18 50	
50 35 15	12 05	05		50 33 18	12 58		
35 05	13 15 45	40		48 18	13 28	23	
35 05	14 30	30		48 18	14 13 43	13	
45 25 05	15 00 25	25		48 28 08	15 08 43	08	
50 35 20 05	16 00 30	40		50 35 20 03 00	16 03 15	23	
45 05	17 35	35			17 18	18	
20 18	25			43 03	18 08		
20 00	19			58 03	19		
15	20				20		

診療統計 平成30年1月～12月(月平均)

外来延べ患者数	69,042名(5,753名)	紹介患者数	3,035名(252名)
入院延べ患者数	63,520名(5,293名)	手術件数	1,847件(153件)
1日平均外来患者数	234名	内視鏡件数	1,442件(120件)
救急搬入数	2,553名(212名)		



※写真はイメージです(2020年秋完成予定)

理念

地域の中核病院として、安全で質の良い医療を提供します。

基本方針

1. 私たちは、患者様の人権を尊重し、理解と同意のもと満足頂ける医療を提供します。
2. 私たちは、他の医療福祉施設と連携を図り、地域住民の健康を確保するための医療を提供します。
3. 私たちは、医療の質を向上するために自己研鑽します。

患者様の権利

1. 良質な医療を平等に受ける権利
社会的地位、信条、障害の有無などに関わらず、良質な医療を平等に受ける権利があります。
2. 個人としての人格が尊重される権利
個人の人格、価値観などが尊重され、医療従事者との協力関係のもとで医療行為を受ける権利があります。
3. 十分な説明を受ける権利
自分が受ける治療の効果や危険性、他の治療方法の有無などについて十分な説明を受ける権利があります。
4. 自分が受ける医療行為を選択する権利
治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。別の医療機関の意見セカンドオピニオンを聞きたいというご希望も尊重します。
5. 自分が受けている医療について知る権利
自分が受けている医療について、質問することができ、診療録の開示を求める権利があります。
6. 個人のプライバシーが守られる権利
診療に関する個人情報やプライバシーは厳正に保護される権利があります。

新本館について

越谷誠和病院は現在の病院西側に2020年(令和2年)秋完成予定で、地上3階建ての新しい病院の建設工事が行われております。現在の病院は1984年(昭和58年)に本館部分が竣工し、その後2000年(平成12年)に新館の増築工事が行われました。本館部分は35年の経過とともに老朽・狭隘化が進んでおり、新病院の建築が急務となっていました。そして、2019年(令和元年)6月地鎮祭の挙行とともに待望の建設工事がスタートしました。

新しい病院は1床あたり8㎡の広々とした療養環境と、外来部門はもとより手術室及び内視鏡室の拡充、地域住民の皆様の健康をサポートする健診スペースを設置し、地域の中核病院としての責務を全う出来る体制を整えて参ります。

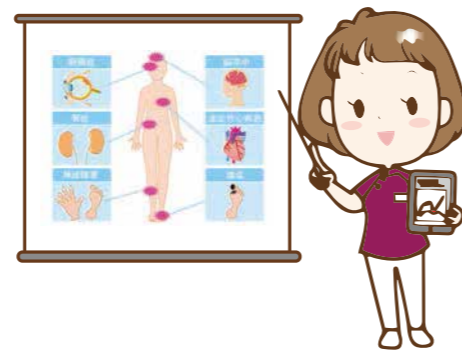
事務長 池田 睦



建築中は、近隣住民の方およびご来院の皆様には、ご迷惑をおかけします。

～「糖尿病教室」のお知らせ～

今、厚生労働省の調査によると、中高年(45歳～65歳)の4人に1人が糖尿病の予備軍と言われています。当院の外来では毎月第3水曜日13:30～14:00に毎回テーマを決めて、生活習慣病を考慮した糖尿病教室を待合室にて行っています。



4月は栄養士から「糖尿病の食事療法と間食」

糖尿病というと、厳しい食事制限がつきものと思われませんが、具体的に食べられる量や種類を講義いただきました。

5月は理学療法士から「運動療法」

合併症や運動の種類、注意点などを実際に体験しながらの講義でした。毎回、資料とプロジェクター映像があり、とてもわかりやすい内容になっています。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

外来 フットケアチーム 阿部 いずみ

おめでとう!アルファーズ

越谷にプロバスケットリーグ(Bリーグ)のチームがあることは御存知でしょうか?御存知だとは思いますが『越谷アルファーズ』です。越谷を本拠地として2018年に発足しました。時を同じくして越谷医師会から推薦があり、私は越谷アルファーズのチームドクターとして活動させて頂いています。チームは先日リーグ入れ替え戦に快勝し、B3からB2リーグへの昇格を決めました。この9月からB2リーグでの越谷アルファーズの戦いが始まります。是非とも会場に足を運んで、越谷アルファーズの魅力を感じて頂きたいと思います。応援をよろしくお願い致します。

内科医師 坂井 義貴



【訪問リハビリの紹介】

訪問リハビリとは、日常生活に何らかの不安や障害のある方に対して、当院のリハビリスタッフ(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)がご家庭にお伺いし、機能訓練、日常生活動作訓練、家事動作練習、外出練習、介助方法指導、福祉用具の選定、環境調整などを行います。そして日常生活の自立、家庭での役割獲得、介護負担軽減、趣味活動の再開などを支援し、「障害を持ちながらも自分らしく楽しく生活を送る」ことをお手伝いさせていただきます。具体的には、「寝てばかりいる」「足の力が入りにくい」「つまづくことが多くなった」「趣味や散歩がしたいけど大変で」「前より体の動きが悪くなった」など様々な方が対象となります。では当院の訪問リハビリの対象ですが、介護保険取得者で、越谷市内在住の方となります。もし訪問リハビリについて何かございましたら、当院リハビリスタッフまたはケアマネージャーまでお気軽にご相談下さい。

リハビリテーション科 小谷 泰寛

医師紹介

院長 吉永 圭吾 (よしなが けいご) 外科

外科

外科部長 井出 明毅 (いで あきたけ)
宮田 大士 (みやた たいし)
原 朋広 (はら ともひろ)

整形外科

整形外科部長 大堀 正明 (おおほり まさあき)
木村 和正 (きむら かずまさ)
渡邊 正智 (わたなべ まさと)

麻酔科

西成田 玲子 (にしなりた れいこ)

内科

内科部長 中川 晃 (なかがわ あきら) 呼吸器科
桑原 大彦 (くわはら だいひこ) 小児科
本郷 進一郎 (ほんごう しんいちろう) 消化器科
箱島 明 (はこしま あきら) 循環器科
坂井 義貴 (さかい よしたか) 循環器科
仲野 堅太郎 (なかの けんたろう) 呼吸器科
正岡 亮 (まさおか りょう) 消化器科

泌尿器科

泌尿器科部長 青木 慶一郎 (あおき けいいちろう)
菅原 基子 (すがはら もとこ)